全住民の参加で
住み良い地域を！

広報

第185号

大沼コミュニティ OHNUMA

発　　行：大沼学区コミュニティ推進会
責 任 者：会　長　神谷　九二男
編　　集：広　報　部
住　　所：日立市東金沢町５－７－１
大沼交流センター内
☎　(35)8831

今年もきれいに咲きました。
写真は大沼交流センターの花壇に
咲いた紫陽花の花です。
梅雨空の今、交流センターを訪れ
る方の目を楽しませています。

令和３年度　主な事業計画(７月15日現在)

（今後、新型コロナウイルス感染拡大防止のために　事業の中止・延期があります）

月	日	事業計画		月	日	事業計画	
4	11(日)	大沼学区コミュニティ推進会総会（紙上表決結果　承認）		9	4(土)	敬老会	中止(元気応援事業予定)
					6(月)～	秋の健康体操開始(6回)	
	25(日)	定例役員会	中止(資料配布)		12(日)	大沼クリーンディ	
					17(金)	教養講演会	
5	9(日)	第１回地域懇談会	中止	10	2(土)	大沼まつり	中止
	10(月～	春の健康体操開始(6回)	中止		15(金)	さわやかコンサート	
	22(土)	三世代歩く会	中止		16(土)	大沼歴史探訪	
	23(日)	大沼クリーンディ	中止		23(土)	三世代グラウンドゴルフ大会	
					24(日)	大沼川、金沢川清掃	
					24(日)	定例役員会	
6	5(土)	三世代グラウンドゴルフ大会	中止	11	6(土)	総合防災訓練	
	13(日)	大沼川、金沢川清掃	中止		19(金)	教養講演会	
	13(日)	普通救命講習会	中止	12	12(日)	定例役員会	
	18(金)	教養講演会	中止	R4 1	16(日)	新春ふれあいお楽しみ会	
	27(日)	定例役員会	中止(資料配布)		17(月)～	新春健康体操開始(6回)	
7	16(金)	教養講演会	中止		22(土)	ボウリング大会	
8	3(火)	青少年教育講座 絵画教室		2	6(日)	第２回地域懇談会	
	20(金)	映画鑑賞会	中止		18(金)	教養講演会	
	22(日)	定例役員会	中止		20(日)	定例役員会	
				3	13(日)	定例役員会	

地域貢献の多忙な４０年間

コミ進副会長
（東金沢町３丁目）
八幡正次

「これからの時代は地域活動に積極的に関わって地域に信頼される事が大事である」との信念を胸に、小学校PTA会長をしていた４０歳の時にコミュニティ組織と青少年健全育成会に参加して４０年が過ぎました。

当初はパトロール、有害図書撤去などの活動をしておりましたが、設立１０年頃からマンネリ化。それを打開するための事業見直し時期に、青少年組織の会長に推挙されました。

以来、率先垂範で「地域の子供たちを地域で育てる」視点で、大人と子供のふれあいを通し子供たちの「生きる力」を育むための講演会、体験学習、宿泊学習など新しい事業を実施しました。講演会では青少年活動の重要性や地域の名士の人生の苦労話など数多くの講師を招き、また、「米作り体験学習」では米作りの大変さ、収穫の喜び、お米を大切にする心を学び、更に収穫米を子供の代表と共に市長を通し福祉施設に贈呈。新聞にも紹介され、現在は宿泊体験学習等で交流を深めています。

コミュニティ組織では、１５年間副会長として市から委託された市報配布、再生資源、空き缶拾い、河川清掃など多種多様な行事がある中、地域の特色行事の手作り大沼祭り３５回が良き思い出です。

愛読される広報誌を目指して

広報部 部会長
（東金沢町４丁目）
足利市男

多くの方に愛読される広報紙にするため関係者と会議を重ねてまいりました。

改善の一つ目ですが、文字が小さく行間が狭く見づらいとのご指摘があり、文字を１ポイント大きくし、さらに行間を広くすることで見やすくしました。

改善の二つ目ですが、執筆者をより身近に感じてもらうため、顔写真と住所を掲載するようにしました。

改善の三つ目ですが、各地区の広報専門部員、地区長の協力を得ながら、その地区に密着した話題を取り上げ、「まちの情報板」として連載していきます。

その他にも各副会長に輪番制でコラムを寄稿してもらいます。さらに、季節の写真、地域の風景写真等を多用し、説明文には出来るだけ図を入れることで、理解しやすく、見ても楽しい広報紙を目指していきます。

誌面作成には多くの情報提供が必要です。広報紙に掲載してほしい情報、写真あるいは改善してほしい要望事項等をお寄せください。提出方法ですが大沼交流センターの広報部のトレーに投函するか、各地区の広報専門部員に提出いただくようお願いします。

＝まちの情報板＝

今回は東大沼町１丁目在住の小室政衛さんに執筆してもらいました。小室さんには季節の鉢植えの花々を大沼交流センターのロビーに飾っていただいております。また、自主グループの「日立ビデオサロン」でも活躍されています。

今年もクンシランが綺麗に咲きました。我が家には温室がありません。植物の特性を調べて管理をしています。日あたりを好むクンシランは家の東側に置き、10時から12時までの２時間位太陽に当てます。特に水やりはしません。開花を促すため、冬霜に２～３回当て１２月下旬頃に家の中に取り込みます。植え替えは、株の肥大を見ながら３~４年おきにしています。

私は常陸大宮市内の農家に生まれ育ちました。草花を好きになったのは、生まれ育った環境が大きく影響しています。小学生のころ草花の苗を同級生の家からもらい庭に植えては花を咲かせました。手間をかけきちんと育てると立派な花が咲くことに喜びを感じました。

話は変わりますが、５０歳の頃からビデオカメラの撮影に興味を持ち、大沼交流センターの自主グループ日立ビデオサロンで仲間と映像の編集方法について研究をしています。時々NHKのビデオレターに投稿することがありますが、採用され水戸放送局の番組の中で放映されることがあります。

今後も研鑽を重ね、より良い作品の制作に努めていきたいと思っております。

「第３８回大沼まつり」中止決定のお知らせ

大沼まつり推進委員会

第３８回大沼まつりを１０月２日（土）に計画しておりましたが、昨年から続いている新型コロナウイルス禍の終息が見通せない中、感染リスクが高まることや安全確保が困難と判断し、今年度も中止と決定させて戴きました。

昨年に続き２年連続の中止でありますが、新型コロナ感染拡大防止の観点から苦渋の決定であり、命を守る事を最優先とした対応に何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

問合せ先　事務局　粟生寛治（34-2519）

編集後記

今年も梅雨に入り、じめじめとした季節になりました。昔は梅雨と言えばしとしとと静かに降るイメージで、稲作農家にとっては大事な季節でした。しかし、近年は集中して降るケースが多くなり、「７月１ケ月分の雨が１日で降った」などとニュースで流れています。これは最近よく耳にする線状降水帯によるものだそうで、その正体は次々に発生する積乱雲の通り道。いろんな気象条件が重なって発生するといわれていますが、海に囲まれた日本は積乱雲の発生しやすい国です。

大雨による川の氾濫、急な斜面の土砂災害等の自然災害からいかに身を守るか、常日頃からの心構えが大切になります。(a)

日立市の発刊物の配布方法の変更について

コミ進　会長　神谷九二男
広報部 部会長　足利市男

現在、市報等の日立市の発刊物の配布につきましては、配布推進員（町内会長）に協力をいただき、各戸配布を推進しております。行政サービス向上の一環から日立市では市報等の全戸配布施策を種々検討しており、大沼学区としては「業者ポスティング」方式に移行することで対応していきます。

以下、変更の主旨および変更後の配布方法について説明します。

（変更の目的）

大沼学区の世帯数は約 5,540 戸あります。学区内の日立市の発刊物の配布率は 63%と低く、2,000 戸余りに配布されていない状況にあります。

日立市の発刊物を全戸に行き渡らせるために業者による配布方法に変更します。変更のイメージを下図に示します。

（対象となる発刊物）

日立市が発行する発刊物には

・市報　・健康カレンダー　・議会だより

・ごみカレンダー　・日赤ひたち

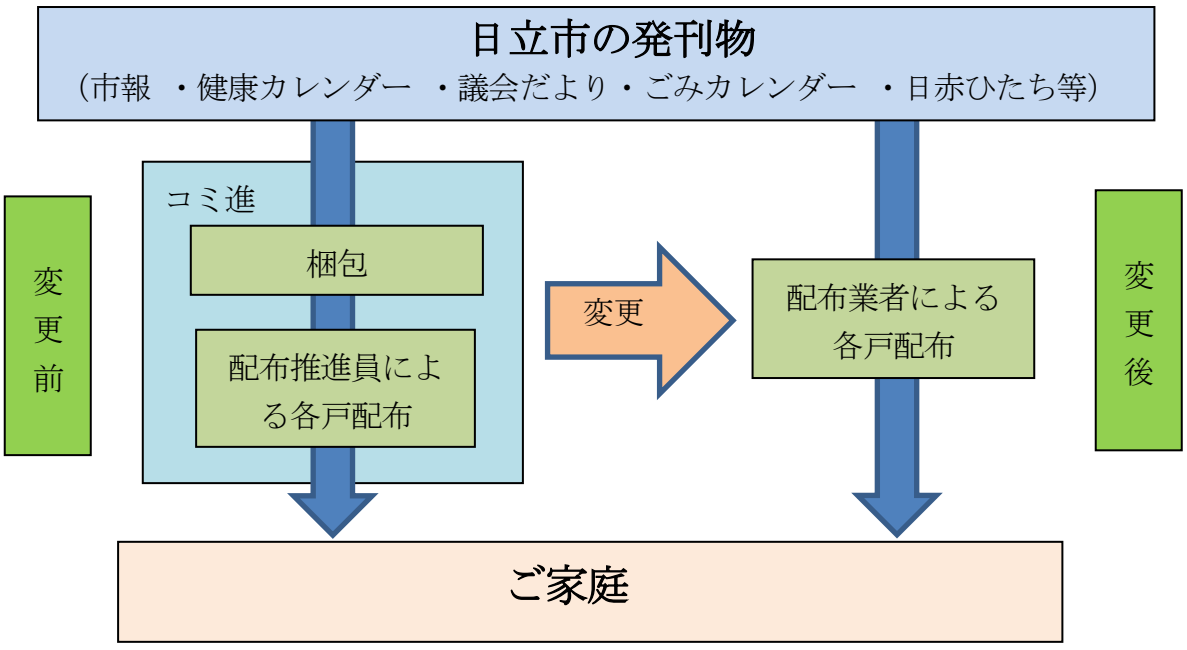
等があります。

（変更時期）

10 月 5 日号の市報配布から移行になる予定です。

（学校の発刊物）

各学校が発行する学校だより等につきましては学校ごとに戸別に対応することになります。

（ポスティングとは、チラシやビラなどを、各戸の郵便受けに直接投函すること。）

以上